

## 平成23年度学力向上アクションプラン

学校名：唐津市立玉島小学校

学校長名：瀬戸 文隆

### 1 テーマ：“**た**のしく**ま**なび **し**っかり**ま**なぶ” こどもの育成 ～豊かな心の育ちと確かな学力の定着をめざして～

### 2 現状

- (1) 平成22年度全国学力学習状況調査の状況（対県平均比）  
国語AとBは下回り、算数はA・Bともに上回っている。
- (2) 平成23年度佐賀県学習状況調査の状況（対県平均比）  
5年生は全教科上回り、6年生は算数が同じで、他の教科は上回っている。
- (3) その他の学習状況  
平成22年度末に実施したCRTでは、2年・6年の国語・算数で全国平均を下回ったが、その他の学年・教科では全国平均を上回った。唐津地区基礎学力テストでは学期を追うごとに平均点、合格率ともに向上した。

### 3 課題

- \* CRTでは2年の国語・算数に落ち込みがみられ、課題が残った。
- \* CRTで全国比を上回った学年でも上位と下位の二極化があり、下位の児童の引き上げが必要である。

### 4 主な取り組み

#### (1) 成果目標

- \* 県の学力調査で5・6年ともに県平均比1.2以上をめざす。
- \* CRTにおいて、全学年全国・市平均を上回る。

#### (2) アクション その1（心の育ち）

- \* たのしくまなぶ～優しい声かけ、よく遊ぶ、元気のよいあいさつ、履きものそろえ【支持的、共感的学級集団づくり】
  - ・ Q-Uテストの結果を生かし、学級集団や児童ひとり一人の状況に応じた学級経営を行う。（役割や出番づくり、承認や受容などの言葉かけ、コミュニケーションスキルによる学級づくり）
  - ・ 「伸びっ子」に対する個別の教育支援計画表と個別の指導計画を作成し、継続した指導を行う。（毎月1回）
  - ・ 体験活動を通した豊かな心の醸成（福祉体験、農業体験、花の植栽など）

#### (3) アクション その2（確かな学力）

- \* しっかりまなぶ～分かった分からないが言える、読書、毎日の宿題【授業規律の確立】【ノーテレビ・ノーゲームと家読（毎月1日）の推進】
  - ・ 授業の始まりに背筋を伸ばし、学習の構えをつくる。“せすじをのぼして”
  - ・ 家読や朝読（月～金）、読み聞かせ（木）で読書への興味関心を図る。
  - ・ 学力補充（級外やTTの導入、個別指導）
  - ・ サマースクールや基礎学力テストの取り組み、わくわくタイム（月・木）や計算タイム（金）により基礎基本の定着を図る。
  - ・ マイ辞書やスピーチタイム（火）により言語活動の醸成を図る。

#### **④アクション その3 (小中・地域連携)**

##### **\* 浜玉中学校区「開かれた学校づくり」の推進**

- ・ サークルクラブ活動（小4・5、中2・3）、兄弟姉妹学級（小6・中1）、地域間交流活動（教師）の推進
- ・ 「いきいき学ぶからっ子」育成事業への参加協力